第４９回　タンナカ高原自然観察会について

日　　時　　令和元年１０月１９日（土）小雨決行
場　　所　　飛騨市宮川町　タンナカ高原
活動内容　　ブナの原生林を散策しながら自然観察会を行う
講師　小野木三郎　先生
集　　合　　１０時００分
集合場所　　飛騨市数河高原にある菅生稲荷神社の駐車場（国道 41 号線沿い）
国道 41 号線沿いにある「ドライブイン数河」の道の反対側
活動内容　　１０時～　　出席確認・開会式
開会式後、車でタンナカ高原の観察場所に移動する
現地到着後、観察会・昼食　　講師　小野木三郎　先生
１４時３０分～　　閉会式・解散

申込方法　　各会で参加人数をとりまとめて栗木まで報告してください。
所属山岳会名　　参加者氏名（氏名・連絡先入り名簿提出）
申込締切　　１０月１２日
参加費用　　一人　１０００円（当日集金）
※　車を渓流（誰が名付けたか、東海の奥入瀬）の上流と下流に置き、渓流沿いの道を下流に向かって散策しながら自然観察会を行い、車で出発地に戻る。
※　昼食時の飲み物・昼食は各自で行動食を準備してください。
※　交通手段が心配な方は 6 時 30 分に小牧市役所にお越しください。岩倉山岳会の車に同乗可能です。

【タンナカ高原】・・・国道 41 号線沿いにある数河高原の真北に当たり、峠を越えた先にある川は池ケ原湿原の近くにある、ニコイの滝の水と合流する菅沼谷につながっています。また、沢沿いの道は池ケ原湿原までつながっており、このあたり一帯は非常に広大なブナの原生林となっています。今回の自然観察会は、その、せせらぎ沿いの道を、ブナ林を観察しながら歩きます。

タンナカ高原のブナ林は、東北の白神山地に次ぐ日本第二のブナの原生林とも言われ、この時期、紅葉のピークを迎え、全山黄色に染まる姿が期待できます。また、タンナカ高原の水はとても体に良い水ということで、各地のテレビ局でも取り上げられているそうで、世界屈指のフランス・ルルドの奇跡の水よりもタンナカの水は酸化還元電位（酸化力を表す数値のこと。その電位が低いほど物質の酸化作用を抑制できる）の数値が低いそうで、リュウマチ、高血圧、糖尿病、アレルギーなどに効果があるそうです。そして、この水は、数河高原の国道 41 号線沿いでも汲めるように、給水設備が整えられています。